

第 41 回 HMCG 本部研修会プログラム

年間テーマ 『 結果追及の前進 』

後期テーマ 『 事務長（次長）のあるべき姿,再考 』

日時：2023 年 10 月 26 日（木） 13 時 00 分～17 時 30 分

10 月 27 日（金） 09 時 00 分～12 時 30 分

場所：かながわ労働プラザ 第 5, 6, 7 会議室

最寄り駅：JR 根岸線 石川町駅 徒歩 5 分

懇親会：ハマボール

10 月 26 日（木）

13:00～13:10	事前説明・開会挨拶	幹事 理事長
13:10～13:30	基調講演； 「 事務長のあるべき姿① 」	本部長
13:30～13:40	地区統括講演 「 事務長のあるべき姿② 」	石本事務長
13:40～15:15	問題解決の手順実践 「 課題設定の再検証（どこどこ分析） 第 2 章 問題を特定する P65～ 」	
15:15～17:00	問題解決の手順実践 「 原因究明の再検証（なぜなぜ分析） 第 3 章 原因を追究する P116～ 」	
17:00～17:30	写真撮影，後片づけ，明日の予定	幹事

10 月 27 日（金）

9:00～ 9:15	事前説明	幹事
9:15～11:00	チームディスカッション 「 課題原因から見える事務長（次長）のあるべき姿 」	各事業所
11:00～11:15	休憩	
11:15～12:00	チームディスカッション 2 「 真のやります宣言 」 ※全事務長発表	各事業所
12:00～12:10	総評	松谷
12:10～12:30	連絡事項，後片付け	

第 41 回本部研修会について

年間テーマ 『 結果追及の前進 』

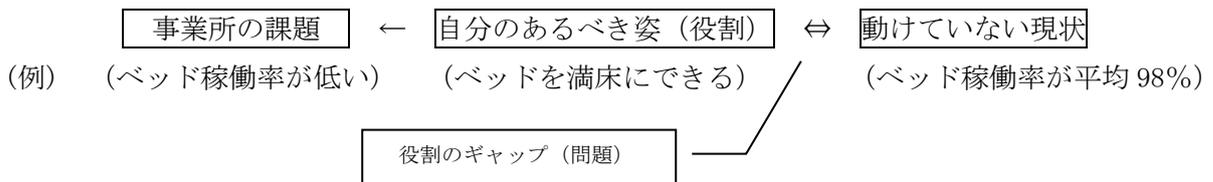
後期テーマ 『 事務長（次長）のあるべき姿, 再考 』

1. 年間テーマ趣旨

2023 年度本部研修会は年間指針「前進」に準じ、“365 日結果を出すまで動き続ける” 年間テーマとします。迫る 2024 年度同時改定による外部環境の変化を活かし、動き続けた結果から、より精度の高い成長戦略を盛り込んだ 2024 年度経営計画書の完成を今年度研修会の着地点とします。

2. 後期取り組み

後期については事業所の課題を通して、自身のあるべき姿（役割）の再確認を行います。問題解決の手法を用いて、自身の現状とあるべき姿のギャップを掘り下げ、真の課題を明確にし、当事者意識を持った自発的な改善行動に繋げていけるようにします。



3. 事前課題

- ・必読図書：『世界一やさしい問題解決の授業』 著書：渡辺健介
- ・課題書籍①：『問題解決——あらゆる課題を突破する ビジネスパーソン必須の仕事術』
著者：高田 貴久、岩澤 智之

必読書及び課題書籍を読んで、以下の手順に沿って問題解決に向けて実践することをまとめる。

①事業所として結果を出すための本質的な課題を 1 点抽出する。

※事業所の課題は事業所で統一してください。

②事業所で抽出された課題に対して、自身のあるべき姿と現状を明確にする。

③自身のあるべき姿と現状のギャップを掘り下げ、真の課題を明確にする。

④自身の真の課題に対して、問題解決に向けて実践することをまとめる。

[提出期限と書式等]

(1) 10 月 16 日（月） 提出先：神谷事務次長

・A4 サイズ 1 枚（本文 1000 文字）

・提出様式：ワード/フォントサイズ表題 12.0、文字 10.5/書体ゴシック

4. 到達目標

- 1) 問題解決の手法を理解、実践できるようにする。
- 2) 自身の役割を理解し当事者意識を持った自発的な改善行動できるようにする。

5. 当日の概要と事前準備

10月26日（木）

<概要>

- ・課題レポートで挙げた事業所課題をテキストの手順に沿って再検証を行う。
今回は問題の特定と原因の究明までを検証。

<事前準備>

- ・テキストの第2章、第3章の内容を再読。
- ・分析に使用する事業所の課題に即した各内部データ準備。（用意できる範囲で）

10月27日（金）

<概要>

- ・原因の究明によって見えた事業所課の真の課題から、自身のあるべき姿を再検証する。
再検証には、出来ていない原因を深掘りすることで問題を特定し、事務長（次長）としてあるべき姿に向けて実践することをまとめて発表する。